

# 高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゅういき  
高梁川流域の  
し て い ぶん か ざい し せき  
指定文化財(史跡)



場所

・新見市哲西町大竹



時代

・江戸時代



指定年月日

・昭和53(1978)年  
9月11日



所有

・新見市



## くにざかいしるべ 国境標

新  
見  
市

高総早倉矢井浅里笠  
梁社島敷掛原口庄岡  
市市町市町市市市市市市



### この史跡について

この標石は、高さ170cm、幅23cm、厚さ20cmで、頂点が角錐形をした石造角柱で、江戸時代に作られ、国境標(目印)として高い価値を持っています。

新見市側の標石には、正面に「従是東 備中国」、背面に「哲多郡大竹村」と彫ってあり、もう一方の広島県庄原市側の標石には正面に「従是西 備後国」、背面に「奴可郡 福代村」と彫ってあります。一時この標石は大竹良神社の境内に移されていましたが、現在は元の位置に移されています。一方、庄原市の標石は庄原市東城町の徳了寺に移されたままで、現在、県境に置かれているものは複製品です。